

(宗教の勧誘おばさんみたいなぼく?)



以前ブログを書いていた。

マナー化したのを感じたので、新しいステージに移行したいと思い、ここで新たなブログを書き始めたのですが、なんかいまいち同じようなことを同じような姿勢で書いているような気が、ぼんやりとながらしてきていました。

伝えたいことがある。さんざんばら苦勞して得たり、見つけたり、開発してきた解法のノウハウ。こんなものあの世に持って行っても仕方ないので、言い残しておきたい。不必要だったら捨てていただいて結構。自分に合っていて役に立ちそうなものがあれば使ってね！と言うスタンス。

解法のノウハウの伝授、言い置き、と言うことは答えを知っていることになります。

それで、このブログでも、自分で問題を作って投げて、自分で回答する。自作自演のマッチポンプ。一人で出来上がっている状態。

「ね、すごいでしょ？どう？」みたいな。

これって、ひょっとして、よく昼間「お悩みごとはありませんか？」と極めて低姿勢の笑顔でやってくる、どこぞの宗教団体の勧誘のおばさんみたいじゃないですか？

低姿勢と笑顔の裏に

「そう？だったら、いらっしゃいな。私たちだけが正しい答えを知っているの。くれば教えてさしあげますよ。どう？知りたくない？救って差し上げますよ」

謙虚、博愛の裏に巧妙に隠されたなんとも言いがたい見下しと優越が交錯する「傲慢さ」別な言い方をすれば完全な「自己完結」です。クローズドしている。閉まっていて入りようがない。参加のしようがない。すべて出来上がっていて口の差し挟みようがない。

ブログを読んでも「ああ、そうなんですか」としか言いようのない得体の知れない無関係で無用の長物のような代物（しろもの）。お手本、見本かもしれないが、感情移入のしようがなく、自分とは関係ない何かでしかないもの。

そんなものを性懲りもなく延々と書き続けてきたような気がしてきたのです。

以降、もう少し、共感共有共鳴できるものを書いていく努力をしないと、書いている意味、全くないなって。「分かるけど、聞きたくもみたくもない話」なんていらんよなって。

そんなわけで、もう、10年以上の思考習性ですから明日からすぐには行かないとは思

ますが、やってみようと思います。

しばらくはがたがたしますが、ご容赦のほど、よろしくお願い申し上げます。

それこそしばらくは「何も変わっとらんやんけ！」だとは思いますが・・・。